

流雪溝はルールを守って使いましょう！

流雪溝を使用する際は、下記のルールを守って安全に使用してください。

流雪溝使用上のルール

1. 事故を起こさないため

○投雪口の中網(十字枠)は開けない

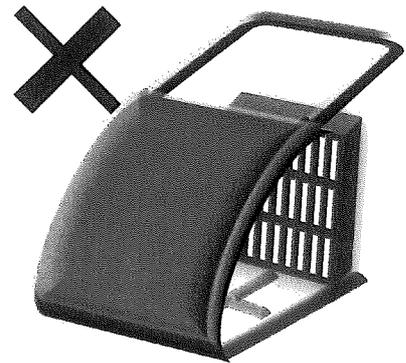
- ▶ 人が落下して流されると、重大事故につながります

○投雪口は開けっ放しにしない

- ▶ 足を落として怪我をしたり、車が脱輪したりするだけでなく、除雪車が投雪口を巻き込んで、重大事故につながるおそれがあります

※投雪口にスノーダンプをかぶせたまま放置するのも危険ですのでやめましょう

○流雪溝を使い終わったら、投雪口の「取っ手」もしっかり閉じる



△投雪口の管理は使用者の責任です。上記の事項を守らずに破損した場合、管理不十分として自己負担で修理していただきます。

2. 水上がりを防ぐため

○水量が少ないときは投雪しない

- ▶ 下流で詰まることもありますので、気を付けましょう

○ゴミなど、雪以外のものを流さない

- ▶ 詰まりの原因となります

○絶対に除雪機械で直接投雪しない

- ▶ 過去にも機械投雪が原因の水上がりが発生しています！下流にお住いの方々の迷惑になりますので、絶対にしないでください！